

構ヘントシ居ルコト、二ハ事件自體ハ重要テナクテ、他ニ隠レタ
目的カアルコトデアル。前者ニ依レハ、日本ハ對蘇作戰ニ依リ面
子ヲ損セスニ中支ヨリ手ヲ引キ、北支ニ於ケル地位強化ヲ計ラン
トスル。此ノ企圖ハ頗ル危険デアルカ、勝利ヲ得レハ利益ハ頗ル
大キイ。

日蘇開戦ノ際獨逸ハ「ウクライナ」ヲ攻撃スルト言フモノモアル
カ、「チエツコ」併合前ニ東進スルモノトハ考ヘラレヌ。尤モ獨
逸ニトツテハ波蘭、「チエツコ」ノ通過ハ容易デアル。第二ノ推
測テハ、日本カ蘇聯ノ對日態度打診ノ爲ニ國境事件ヲ挑發スルコ
トハアリ得ル。昨年乾岔子事件ニ依リ日本ハ對支戰事開始ノ安全
ヲ知ツタルト同様デアルカ、蘇聯ハ日本カ一層弱ル迄待機スルカ
モ知レス、日蘇紛争ノ原因ハ多々アリ、開戦時期ハ不明デアルカ
開戦ハ確實ト認メル(七月十八日上海チャイナ・プレス紙)

一 外交交渉テ事態ハ擴大セヌ

蘇聯ノ態度カ非常ニ冷靜ナノニ反シ、東京方面ノ空氣ハ異常ナ緊
張ヲ示シテ居ル。日本トシテ「リュシコフ」ヨリ赤軍ノ虛實ヲ知